

「朔太郎と写真」展と「潜在景色」展を開催します

アーツ前橋では、11月19日から「萩原朔太郎大全2022 朔太郎と写真」展および「潜在景色」展の2つの写真展を開催します。

1階展示室では、「萩原朔太郎大全2022」の参加企画として、写真にも造詣が深かった朔太郎が大正から昭和にかけて前橋の街を中心に撮影した写真を紹介します。

地下の展示室の「潜在景色」展では、6作家200点以上にのぼる写真作品のうち、前橋周辺で撮影した初公開作品も多く紹介します。関連企画も多数予定しています。

1. 展覧会概要

会期＝令和4年11月19日（土）～令和5年3月5日（日）

※毎週水曜日（11月23日（水・祝）は開館し、翌日11月24日（木）が休館）・年末年始（12月28日～1月4日）休館

「萩原朔太郎大全2022 朔太郎と写真」展会場＝1階展示室、観覧料＝無料

「潜在景色」展会場＝地下展示室、観覧料＝一般600円、学生・65歳以上・団体（10名以上）400円、高校生以下無料



萩原朔太郎《活動写真通り》大正時代 水と緑と詩のまち 前橋文学館 所蔵



西野壮平〈利根川〉より 2011年～

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 アーツ前橋

電話 直通 / 027-230-1144